

# 事業活動収支計算書

令和 2年4月 1日

令和 3年3月31日

(単位:千円)

		科 目	予 算	決 算	差 異	
		教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	1,608,130	1,608,155
手数料	15,460			15,437	23	
寄付金	29,200			30,709	△1,509	
経常費等補助金	162,400			156,516	5,884	
国庫補助金	110,000			105,607	4,393	
東京都補助金	52,300			50,786	1,514	
埼玉県補助金	100			123	△23	
付随事業収入	40,700			40,979	△279	
雑収入	57,764			56,403	1,361	
教育活動収入計	1,913,654			1,908,199	5,455	
事業活動支出の部	人件費		799,224	796,196	3,028	
	教育研究経費	777,071	763,933	13,138		
	管理経費	331,575	323,324	8,251		
	徴収不能額等	500	425	75		
	教育活動支出計	1,908,370	1,883,878	24,492		
		教育活動収支差額	5,284	24,321	△19,037	
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
		受取利息・配当金	268	168	100	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	
			教育活動外収入計	268	168	100
	事業活動支出の部	借入金等利息	479	456	23	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
		教育活動外支出計	479	456	23	
		教育活動外収支差額	△211	△288	77	
		経常収支差額	5,073	24,033	△18,960	

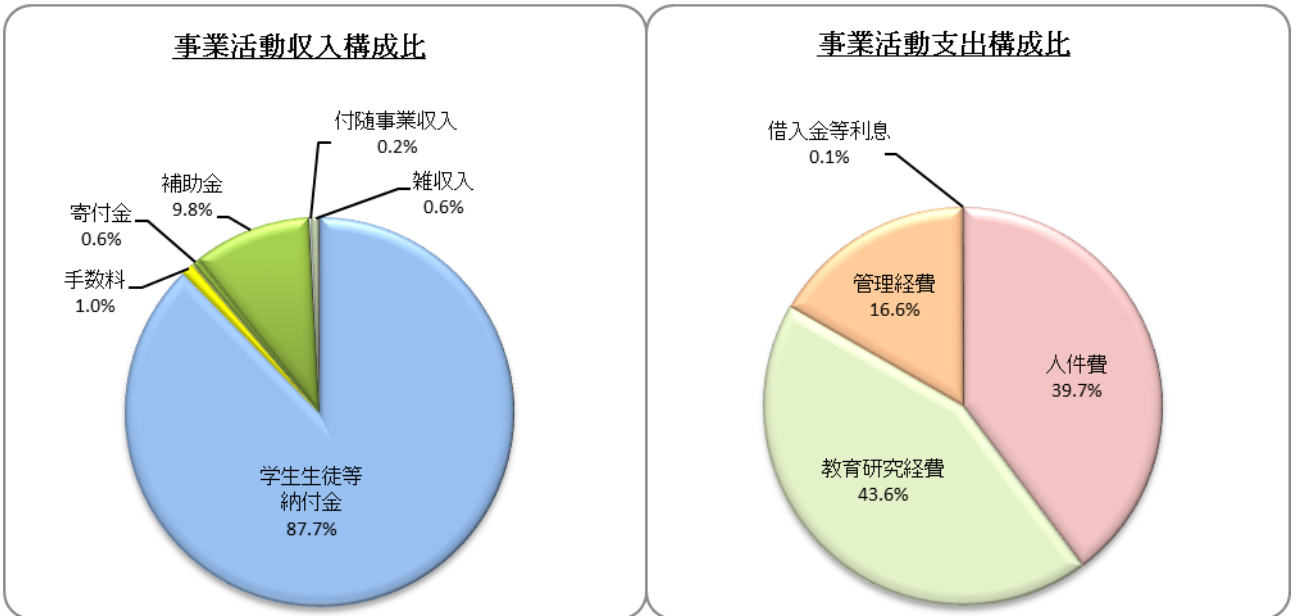
特別収支	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異
		資産売却差額	0	73	△73
		その他の特別収入	11,086	15,542	△4,456
		特別収入計	11,086	15,615	△4,529
特別収支	事業活動支出の部	資産処分差額	5	163	△158
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	5	163	△158
		特別収支差額	11,081	15,453	△4,372
		[予備費]	[0]		
			5,000		5,000
		基本金組入前当年度収支差額	11,154	39,486	△28,332
		基本金組入額合計	△13,700	△4,608	△9,092
		当年度収支差額	△2,546	34,878	△37,424
		前年度繰越収支差額	△2,557,504	△2,557,504	0
		基本金取崩額	0	0	0
		翌年度繰越収支差額	△2,560,050	△2,522,626	△37,424
(参考)					
		事業活動収入計	1,925,008	1,923,982	1,026
		事業活動支出計	1,913,854	1,884,496	29,358

■当年度収支差額5か年推移

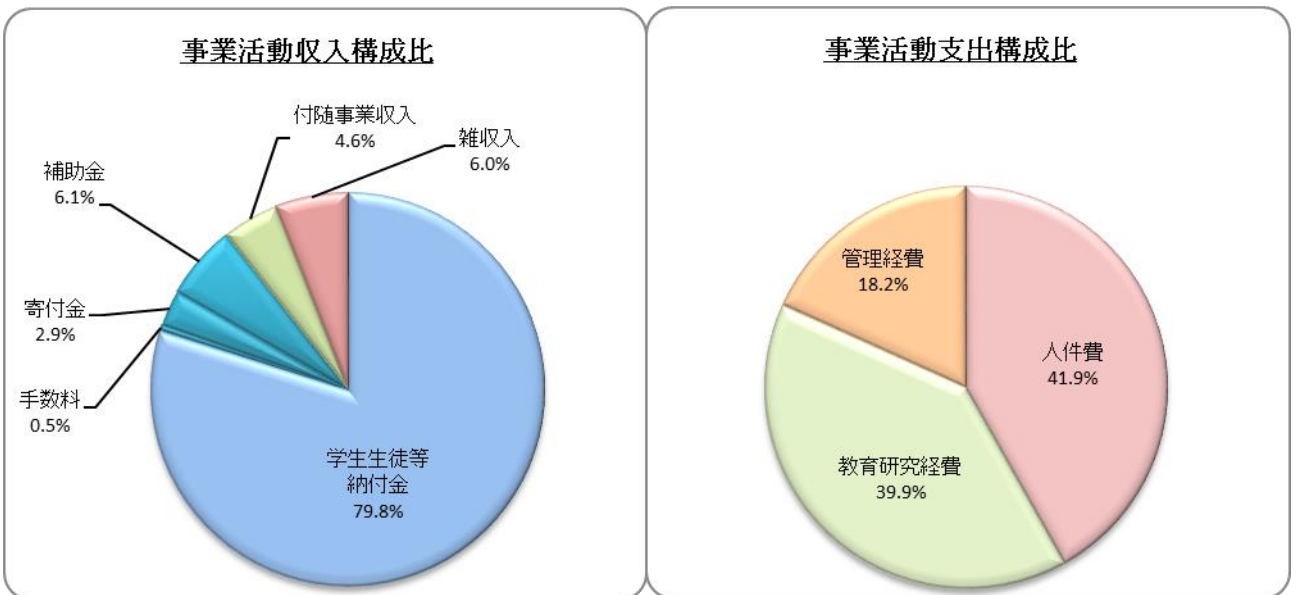
(単位：千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業活動収入の部合計	1,901,314	1,951,182	1,841,507	1,903,366	1,923,982
事業活動支出の部合計	1,855,552	1,909,282	2,019,524	1,835,666	1,884,496
当年度収支差額	45,761	41,900	△179,791	58,339	34,878

■短期大学 事業活動収入・事業活動支出構成比



■専門学校 事業活動収入・事業活動支出構成比



《教育活動収支》

教育活動収入計は19億819万円で、おおむね予算額どおりです。前年度の18億8,618万円を上回っているのは、資金収支計算書と同様、経常費等補助金が増加したためです。

教育活動支出計は18億8,387万円で、予算額19億837万円を下回りました。資金収支計算書と同様に、人件費、教育研究経費、管理経費が予算額未達であったためです。新型コロナウイルス感染症の影響により、授業や実習、学校行事、広報活動等が、予定どおり行うことができなかつたことが要因です。

教育活動収支差額は2,432万円となり、予算額を上回りました。

《教育活動外収支》

受取利息や借入金利息はおおむね予算額どおりです。

《経常収支》

教育活動収支差額が予算額を超過したため、経常収支差額も予算額を上回りました。

《特別収支》

施設設備補助金が予算額を超過したため、特別収支差額は予算額を上回りました。

《収支差額》

基本金組入前当年度収支差額は3,948万円となり、予算額1,115万円を上回りました。基本金組入額は、資産の取得額が見込額を下回ったため、予算未達となりました。基本金組入後の当年度収支差額は3,487万円の収入超過で、予算額を3,700万円ほど上回りました。